

2014FIMトライアル世界選手権 第2戦 STIHL®日本グランプリ
＜ ルーキーズクラス「FIM125トライアルカップ」Guest 大会特別規則(SR) ＞

はじめに

FIM CTR(トライアル委員会)ならびに MFJトライアル委員会の決定により2013年度 MFJトライアルグランドチャンピオン大会の GC クラス1位～6位及び2014年 MFJトライアル国際B級のライセンスを所持する6名のライダーに対し、「FIM125トライアルカップクラス」へゲストライダーとして出場する権利を与えるものとする。

1. 競技会の名称

2014FIMトライアル世界選手権 第2戦 STIHL®日本グランプリ
「FIM125トライアルカップ」クラスゲストライダー クラス呼称 :ルーキーズクラス

2. 主催者

株式会社モビリティランド＜ツインリンクもてぎ＞ / 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会

3. 開催場所

ツインリンクもてぎ 〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町桧山 120-1
電話 0285-64-0200

4. 開催日

1DAY 開催 2014年4月26日(土)のみ

5. 参加資格

2013年トライアルグランドチャンピオン大会のグランドチャンピオンクラス上位6名(年齢は2014年4月25日時点で満16才以上)で、かつ2014年MFJトライアル国際B級ライセンス所持者。

6. 参加車両

- ・2014MFJ付則21トライアル基本仕様が適用される。排気量は制限しない。
- ・ライダーの車両ゼッケンカラーは白地に緑文字とする。
- ・ゼッケンNoはFIMより指定し、受理書内(プレエントリーリストホームページ)にて出場選手へ知らせる。

7. 競技について

- ・FIMトライアル規則付則052条に基づき実施される。(車両規則はMFJ付則21トライアル基本仕様)
- ・使用セクション、セクション数、周回数、ライダーの持ち時間は「FIM125トライアルカップ」と同様とする
- ・ライダー、アシスタント共にFIM指定のビブを使用する
- ・ルーキーズクラスのスタートは「FIM125トライアルカップ」の前とし、出走順は主催者より指示される。
- ・ライダー及びアシスタントに対するミーティングには必ず出席しなければならない。
- ・「FIM125ccトライアルカップ」クラスの賞およびポイントは対象外となる。
- ・競技採点方法については、「ノーストップ」ルールでおこなわれる。

8. FIMライセンス申請料金について

ライダー : 5,000円(国際大会に出場する為の一大会のみ)のライセンス)

アシスタント: 5,000円(一大会のみ)※

※TRNB以上の2014年度MFJライセンスを所持している方は、FIMアシスタントライセンス申請の必要はありません。

9. エントリー費

- ・ライダー 5,700 円 (1DAY)
- ・アシスタント 4,400 円 (1DAY)

10. エントリー期間 2014年3月28日(金) 必着

11. エントリー先

(一財)日本モーターサイクリススポーツ協会

〒104-0045 東京都中央区築地 3-11-6 築地スクエアビル 10F

TEL 03-5565-0900 FAX 03-5565-0908

12. 参加受理または拒否

必要事項のすべてが明記された出場申込書と参加料が上記エントリー先に送付され、参加が受理された者には参加受理書が送付される。

主催者は出場申し込み者に対してその理由を明らかにする事なく申し込みを拒否又は無効とする権限を有する。

本大会のエントリー料金は、選手受付時に支払う。FIM・MFJライセンスはエントリー期間内に必要書類及び申請料金を添えて申し込まなければならない。

一旦受理された FIM ライセンス及び MFJ ライセンス申請料は如何なる理由があっても一切返金しない。

一旦受理された出場料は、「大会中止以外」一切返金しない。

13. アシスタント(マインダーのみ)について

- ・アシスタントは出場申込み時に登録しなければならない。(受理後の追加はできない)
- ・アシスタントは1選手1名のみ認められる。(2014年MFJトライアル国内B級以上のライセンス所持者)
- ・ライダーは登録したアシスタントの行動の全てに責任を負うものとし、登録されたアシスタントの受けた罰則はライダーもその罰則を同時に受けるものとする。
- ・アシスタントの移動コースは主催者より特に指示された別ルートが無い限り、ライダーと同じものとする。
- ・アシスタントは、ライダーと同時にスタートしなくてはならない。
- ・登録アシスタントは、エンクロージャー内及びセクション内への立ち入りが認められるが、セクション内にいる際、また車両に乗っている間はヘルメットを着用してはならない。
- ・マシン修理やマーキングされていないパーツの交換の援助を行うことができるが、セクションの境界線内やコリドーの境界線内では禁止される。コース上では、ライダーのみがマシンに乗るまたは押すことができる。
- ・アシスタントの車両はMFJ公認車両とし、ゼッケンNoは緑地に白文字とする。

14. 装備

ライダー及びアシスタントは、MFJ公認ヘルメットを着用しなければならない。

15. 賞典

本クラスは「FIM125トライアルカップ」クラスのゲストライダー枠として開催する。

(昇格ポイントやシリーズチャンピオンは一切考慮されない)

16. 本規則の解釈

本規則に示されていない事項は2014FIMトライアル競技規則、2014MFJ国内競技規則ならびに今後発行される公式通知によるものとする。

また、本規則および競技に関する疑義は大会事務局宛に質疑申し立てが出来る。なお、質疑に関する回答は大会審査委員会の決定を最終的なものとする。

以上
大会事務局